

令和2年中津川市議会（9月定例会）議員提出議案について

令和2年第4回中津川市議会（9月定例会）最終日の本会議において、議員提出議案が別紙のとおり上程されますのでお知らせします。

■件名

- ・地域の実情に応じた経済対策を求める意見書

■上程日

令和2年9月23日（水曜日）

お問い合わせ先

議会事務局 議会総務課 担当者：野村充久

電話：0573-66-1111（内線503）

令和2年第4回中津川市議会(定例会)

議 員 提 出 議 案

令和2年9月23日

議第100号

地域の実情に応じた経済対策を求める意見書について

地域の実情に応じた経済対策を求める意見書を提出するため、次のとおり決議する。

令和2年9月23日提出

提出者	中津川市議会議員	柘植 貴敏
賛成者	中津川市議会議員	櫛松 直子
賛成者	中津川市議会議員	吉村 浩平
賛成者	中津川市議会議員	木下 律子
賛成者	中津川市議会議員	水野 賢一
賛成者	中津川市議会議員	吉村 孝志
賛成者	中津川市議会議員	糸魚川 伸一

地域の実情に応じた経済対策を求める意見書

中津川市では、リニア中央新幹線計画により中間駅と総合車両基地が設置され、三大都市圏と結ばれることで、新たな交流が生まれることにより、この地域の特徴を活かした新たな産業の創出や観光、移住・定住の促進等「訪れてよし」「住んでよし」を目指したまちづくりを進めている。

2027年リニア開業予定に向け、まちづくりの基盤となるインフラ整備事業についてはこれから本格化していく状況にあり、安全で円滑に通行できる地域間幹線道路や生活道路の整備が急務となっていることに加え、自然災害に対する事前防災・減災対策、通学路の安全対策や既存道路インフラの老朽化対策など、新たな課題にも直面している。

令和2年8月17日内閣府発表によると新型コロナウイルス感染症の影響でGDPは戦後最悪の27.8%減（速報値）と大幅な落ち込みがあり、わが国経済への影響が甚大である。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税改正の検討に向け、これまでにない思い切った地方財政措置を求めるとともに、下記の事項について強く要望する。

記

1. 頻発、激甚化する災害に対し、地方自治体が国土強靱化地域計画を推進すること及びリニア開業に合わせ道路整備等を計画的かつ着実に実施するため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が令和2年度までの限定的な措置のため、対策の継続や対象事業の拡大を早期に決定すること。
2. 地方の資金調達に配慮した経済対策の迅速かつ円滑な実施のために平成21年度補正予算で行われた「地域活性化・公共投資臨時交付金」（補助率9/10）のような交付金制度を創設し、防災・減災、国土強靱化の取組を一層加速させ、地方独自の発想で公共投資を行うことを通じて需要の拡大を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月23日

中 津 川 市 議 会